

会 議 録

1 会議名

第2回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

地域活動支援事業プレゼンテーション (公開)

3 開催日時

平成29年5月12日(金) 午後6時30分から午後8時25分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 4階 ホール

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く。) 氏名(敬称略)

- ・委員：長井洋一(会長)、小出優子(副会長)、薄波清美、片桐充、加藤満、金子正一、佐藤健、白井一夫、武田正教、新部直彦、楡井隆子、引間孝史、湯本清隆、吉井一寛、渡邊征雄
- ・事務局：柿崎区総合事務所 南博幸所長、佐藤誠司次長、風巻雅人総務・地域振興グループ長、古屋靖夫建設グループ長、島岡聡市民生活・福祉グループ長、唐澤幸代地域振興班長、長井英紀主任(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容(要旨)

【佐藤次長】

- ・会議(地域協議会)の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明

【長井会長】

- ・会長挨拶
- ・会議録署名委員に佐藤委員を指名

【長井会長】

今年度の地域活動支援事業の提案は全部で15事業。その内、新規提案事業8事業と、継続1事業、合わせて9事業について本日発表していただく。

続いて

- ・プレゼンテーションの進め方について説明
- ・除斥について説明
- ・プレゼンテーションの開始を宣言し、柿崎写真コンテスト実行委員会に事業の説明を求める。

【柿崎写真コンテスト実行委員会】

- ・提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・柿崎写真コンテスト実行委員会の説明に関し、委員へ質問、意見を求めたがなかったため、続いて柿崎区老人クラブ連合会に説明を求める

【柿崎区老人クラブ連合会】

- ・提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・柿崎区老人クラブ連合会の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【佐藤委員】

老人クラブの皆さんが、1年に約100人減少しているとの説明があるが、今後14年も経てば今の1,495人がいなくなってしまう。減少させないための腹案はあるか。

【柿崎区老人クラブ連合会】

単位クラブで新しい若い方が少しずつ入ってきている。大幅な人数の減は、山間部などの単位クラブが丸ごと解散してしまっという現象に至っている。新しく入ってきた方を仲間に入れて、そこから仲間づくりを広げるためにも、この輪投げなどで色々な大会を開いて、声を掛けて募集をしていく。

【柿崎区老人クラブ連合会】

輪投げは1年中いつでもできる。そして公民館程度の狭い所でもできるスポーツであるので、仲間作りや世代間の交流など、子供達も楽しんで行っている所もある。

【佐藤委員】

今一番問題なのは、加入される人達があまりにも少ないこと。町内会役員と老人クラブ役員で協議をしながらやっているのが実態だ。もう少し減少について考える必要があるのではないかと思う。

【柿崎区老人クラブ連合会】

今のままだと減少していくばかりなので、魅力ある老人クラブということを考えて活動しなければならないと思うが、具体的にどうして行こうということはまだ協議中である。

【長井会長】

- ・ 柿崎子ども会連合会に説明を求める

【柿崎子ども会連合会】

- ・ 提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・ 柿崎子ども会連合会の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【引間委員】

この事業を進める上で、困った事、苦勞していることはないか。

【柿崎子ども会連合会】

子ども会というのは、元々行政主体で昭和40年代くらいに始まったものだが今は行政が子ども会から手を引こうとしているらしい。一昨年くらいまで出ていた補助が打ち切られて、今までは事務員を雇っていたがそれがなくなった。代行として小山会長がやってくさっているが、専門の事務員がないので、一番困っているのは事務で、県から連絡がきて色々な会議とか講習会などの手続きをしなければならないが、それら事務的なものをどう進めるかに頭を痛めている。

【武田委員】

この会に下黒川子ども会、三ツ屋浜子ども会、上下浜子ども会はあるが、一番人数の多い柿崎小学校関係はいない。その理由を聞きたい。

【柿崎子ども会連合会】

簡単に言えばミーイズムということ。柿崎小学校区の皆さんは小学校区では一番大きいのだが、多業種の方が沢山おられる。そして自分たち自体が家庭で何かしたいという方が沢山おられる。以前は入っておられたがどんどん減り、6年生になると活動班みたいな形で世話役になる。それがやりたくなくなったという形だ。

【長井会長】

- ・ あけぼの美化推進クラブに説明を求める

【あけぼの美化推進クラブ】

- ・ 提案書に基づき説明

【長井会長】

・あけぼの美化推進クラブの説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【金子委員】

草刈り機61万円というところかなり大型だが、20万円台の普通の自走式草刈り機で刈り幅約70センチである。61万円というところ刈り幅は何センチか、1メートル以上になるのか。

【あけぼの美化推進クラブ】

80センチである。

【金子委員】

思ったより幅が狭い。

重量は結構重と思うが、オペレーターは高齢者の方がやられるのか。

【あけぼの美化推進クラブ】

今のところは5人のメンバーでやる予定で、今の説明の様に若い人を募集しながら、若い人から動かしてもらおう予定だ。

20何万円の畦を刈る草刈り機があるが、平らな所は良いが波を打っている様な所では土を掻いてしまう。提案の機械は土地が平らでなくても、波を打っていても刈っていける機械だ。

【金子委員】

斜面は刈られないと思うが、斜面はどうして刈るのか。

【あけぼの美化推進クラブ】

草刈り機で刈る。斜面は1メートルくらいの安全な範囲で、下までは怖くて行けない。

年1回県が民間に委託して、大きな機械で法面を刈ってくれる。

【金子委員】

私らが想像している普通の草刈り機より大変高価な草刈り機のような。22～3万円で70センチ刈る草刈り機があるが、80センチに61万円となると、仕様が違うといいながら非常にレベルの高い機械という感じが否めない。

【あけぼの美化推進クラブ】

ゴルフ場で芝刈りに使っている。

農家で何人か持っている方は、畦や畦道を刈ったりしている。

【佐藤委員】

質問2の回答の中で、町内会としては申請できないという事でしたとあるが何ができない理由なのか。

【あけぼの美化推進クラブ】

要綱にあったが、国とか県とか市から補助金をもらっている団体は、支援事業に参加できないということで、行政に相談し作った会である。あけぼの区としては対象にならないと言われた。

【佐藤委員】

そうであれば、柿崎区に公共事業促進協議会という会がある。

そういう協議会と皆さんとの協議も必要ではなかったのか。

【あけぼの美化推進クラブ】

4番目の質問の中にあるが、この公共事業促進協議会が設立されていることは我々メンバーも知らないし、知らない人は多かった。調べると、町内会長で作っている会で、今は三区の白井一夫さんが会長をやっていると聞いた。

そこで、白井さんにこの会は何をする会かを聞きに行き、例えば側溝が割れた時に、これは県でやるのか市でやるのか、そういう判断をして直す事をしたり、道路に出ている枝を切ったりするのが我々の仕事だといわれた。

そしてこの質問を見ていただいたら、協議会としても要望しているとあるが、

別に要望をお願いしたわけでもないし、あなた達の事業を我々は要望していないといわれた。

【長井会長】

- ・かきざきスポーツクラブに説明を求める

【かきざきスポーツクラブ】

- ・提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・かきざきスポーツクラブの説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【薄波委員】

このボールは随分大きいですが、普段は小さくて持ち運びができるのか。

【かきざきスポーツクラブ】

中に大きなゴム風船の様な物が入っていて、そのゴムの値段が高い。

普段は空気を抜けばしぼむのでセットとしては持ち運びができるが、なにしろゴムなので劣化もするし時にはパンクもするので、予備のゴムを必要とする。

大きさは、低学年用の割りと小さな物と公式用の少し大きい物の二種類ある。

【薄波委員】

ゲームを行うのに審判も必要になるのか。

【かきざきスポーツクラブ】

今は推進員に来てもらい、指導や審判をしてもらっている。

【佐藤委員】

小学校の運動会に使うことはできるか。

【かきざきスポーツクラブ】

綺麗に使ってもらいたいということもあって、室内の方が向いている。外でも遊べないことはないが、風で飛んでしまうことがある。

【吉井委員】

スポーツというと大体は全国で組織があると思うが、このキンボールは全国的なネットワークか組織はあるか。

【かきざきスポーツクラブ】

詳しくは分からないが、大人を中心とした全国大会があるし、世界的にもあるのかなと思う。

【長井会長】

- ・ 柿崎シネマ倶楽部に説明を求める

【柿崎シネマ倶楽部】

- ・ 提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・ 柿崎シネマ倶楽部の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【湯本委員】

構成人員8名と書かれており、この記録を後世まで残して行きたいということだが、一番若い方は何歳くらいか。

【柿崎シネマ倶楽部】

多分63～65歳くらいだと思う。私も今年から趣旨に賛同して会員になった。何とか力になりたいと思っている。

事業は二つの目的がある。一つは8ミリのフィルムを保存する。DVD化できれば良いが色々技術がいる。もう一つは、地域の行事や史跡を映像化して発信

する。

ゆくゆくは柿崎の観光やPR、まちおこしに繋がっていくと思うが、これからスタートでまだ技術も下手なので、映像を撮るのに興味を持ってくれるもっと若い人に入っていたら、大切な事なので良い実績ができていくと思う。

この活動がきちんとできれば、柿崎にとって非常に役に立つと思っている。

【長井会長】

- ・上越市立柿崎中学校PTAに説明を求める

【柿崎中学校PTA】

- ・提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・柿崎中学校PTAの説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【引間委員】

キャリア教育については高校生も非常に大きな問題で、中学生の内からキャリア教育に重点を置くことは非常に良いことだが、ただ映画を観たり講演会を聞いたりして感動するだけではなく、その後のフォローに付いてはどのような考えか。

【柿崎中学校PTA】

現段階ではPTA内で打合せの段階だ。学校の先生方とPTA教養講座のメンバーとで打合せをして、このフォローをどう繋げていくのか今後検討していきたい。

【渡邊委員】

地域活動支援事業の活動に対して助成をしようとする取り組みなのだが、中学校PTAの皆さんは毎年役員が交代される。その時の柿中PTAに所属した人が今の子供の将来の色々な夢を抱く基を作る訳だが、この地に住んでおられる皆さんが中学校PTAという役員を終えても、今中学生を育む様な活動をされたこと

をこれから皆さん自身が団体として、1つの塊としてこの町に住みながら子供を育てよう、この地域を活性化しよう、外に対して啓発しようとするような展望はいかがか。

【柿崎中学校PTA】

1つの例だが中学校の会長を務めた方の会というものがある。小さな集まりかもしれないが、そういう会を広げて行ければ、ここで関わったから終わりではなく、関わった人がこんなことやった、これはどう、あれはどう、というものを発信できれば良いかと思う。ただこれで終わりと投げ出すのではなく次へ次へと発信できれば、そういうシステムを作れば良いかなと思っている。

【小出副会長】

これは2014年11月に地区公民館でも上映し、大変好評な映画であった。その時に上越に住んでいる知美さんにお話をいただき、おばあちゃんが映画の中で買ってくれた自動車にまだ乗っていますということで、その自動車で駆け付けてくれたが、お話も良かったのでとても良い映画が描かれたと思うが、時田監督さんを東京からお招きすることになっているが、私は知美さんのお話の方が良いのかなと思った。個人的な感想ですが、大変良い映画だとは思いますが。

【柿崎中学校PTA】

我々も知美さんと呼びたいなという思いがあった。一緒に勤めている職員は前の学校で来ていただいたという話を聞いたが、個人的な伝手で来ていただいたということで、我々は知美さんとの直接的な繋がりがなかったので、TeNYさんのホームページでは監督さんであれば仲介役をしてくださるということでお願いした。

【小出副会長】

柿崎にも伝手がある人がいます。

【長井会長】

次は、柿崎区青少年育成会議の発表となりますので、今役員をしている新部委員、渡邊委員と私が退席します。小出副会長から進行をお願いします。

【小出副会長】

- ・ 柿崎区青少年育成会議に説明を求める

【柿崎区青少年育成会議】

- ・ 提案書に基づき説明

【小出副会長】

- ・ 柿崎区青少年育成会議の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【吉井委員】

質問ではなく要望である。私は町内会長もやっており、柿崎区青少年育成会議ののぼり旗を年に2回立てているが、風が強いと飛んでしまう。重りはあるが風が強いと、もたないので1回1回杭を打って縛っているが、除雪の時のポールのようにパイプか何かの中に入れておけばよいのでは、そういう物が多分何処かにあると思うのでご検討いただきたい。

【柿崎区青少年育成会議】

ありがたいご意見であり、検討させていただく。

【小出福会長】

退席している新部委員、渡邊委員、長井会長に戻っていただきます。

【長井会長】

再び私が進行を務めます。

- ・ 柿崎恵方巻実行委員会に説明を求める

【柿崎恵方巻実行委員会】

- ・提案書に基づき説明

【長井会長】

- ・柿崎恵方巻実行委員会の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

【榆井委員】

おっしゃることは良く分かるし、柿崎の食材は美味しい物が沢山あるので次の時代に残していただきたいと思う。

なぜ1年に1回しか食べない恵方巻にしたのか、他のお弁当とかは1年中食べられるのに、あえて恵方巻を選んだのかお話し願いたい。

【柿崎恵方巻実行委員会】

開発型グルメ、B級グルメ、色々な物があつたがほとんど残っている物はない。今更弁当などを出してもなかなか厳しいというところをご理解願いたい。

1年に1回くらいは柿崎の素材が詰まった恵方巻を食べてみたい。そんなこともあっても良いかと思い提案させてもらった。

実績としては年々多くなっており、アンケートも非常に好評で横山人参、黒岩大根、その辺がすごく反応が良く今後も使っていきたい素材である。

【榆井委員】

例えば、他の所に暮らしている家族が帰って来たとして、食べさせてあげたくても2月3日でないと食べさせてあげられないのが残念な気がするが、どうしてそこまで恵方巻にこだわったのか。

今年の吉川との合戦でやったことは大変話題になったし、おもしろいテーマだと思って拝見していたので、私も是非食べてみたいと思っている。頑張っほしーいと思っている。

【柿崎恵方巻実行委員会】

1年に1回がやはり良いと思う。毎月毎月七夕が来てもおもしろくないし、1年に1回というのはドラマがある。そのドラマで地域の人達に色々な事を感じていただきたいと思っている。

(9 事業の提案団体による、プレゼンテーション終了)

【長井会長】

- ・今回提案された事業については、5月22日月曜日の第3回地域協議会において採択、決定され、その後提案団体へ通知する旨を説明
- ・地域活動支援事業プレゼンテーションの終了を宣言

【長井会長】

- ・委員に採点表の提出期限及び採点方法を説明

【渡邊委員】

配分額より補助希望額がオーバーしているが、それぞれの団体の補助希望額を点数の配分で行った場合に余る可能性もある。その場合、二次募集はあるのか。

【長井会長】

22日が終わってみないと残額が出るのか出ないのか分からなく、今は何とも言えないが、できれば720万円の中で上手く調整がつけば良いが、最終的には22日に話し合うしかないので、それぞれ個人審査で点数を付けていただき集計が出た段階での協議としたい。

【長井会長】

- ・その他の議題
- ・第2回懇談会実行委員会の日程変更について
日 時：平成29年5月18日（木）午後6時から
- ・第3回柿崎区地域協議会（地域活動支援事業採択決定）の開催について
日 時：平成29年5月22日（月）午後6時30分から
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307会議室

【長井会長】

- ・閉会を宣言

(午後 8 時 2 5 分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 0 2 5 - 5 3 6 - 6 7 0 1 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。